

カトリック河原町教会だより

2021年7・8月

教皇フランシスコ 2021年3月7日「お告げの祈り」でのことば（抜粋）

親愛なる兄弟姉妹の皆さん、

今朝、皆さんとともに過ごす機会を与えられたことを、神に感謝します。わたしはこのときを待ちきれずにいました。皆さんの前には、信仰の模範である皆さんの親がいます。彼らは、この地で神をあがめ、賛美しています。そして、この地上を旅する間中、決して裏切らずにご自分の恵みで支えてくださる神を、揺るぎない希望をもちつつ信じ続けます。彼らが残した偉大な霊的な遺産は、皆さんの中で生き続けます。その遺産を抱きしめてください。それこそが皆さんの力です。

皆さん、今は建物だけでなく、共同体と家族、若者と高齢者を一緒に結び付ける共同体のきずなも復元させるときです。預言者ヨエルは語っています。「あなたたちの息子や娘は預言し、老人は夢を見、若者は幻を見る」(ヨエル 3・1)。若者と高齢者が集まると、どうなるでしょうか。高齢者は若者の未来を夢見ます。そして若者はその夢と預言を受けて、それらを実現させます。高齢者と若者が結ばれるときには、神からのたまものを守られ、引き継がれます。若者は、土地や文化、伝統だけでなく、神がこの地に恵みとしてお与えになった信仰の生きた実りも引き継いでいきます。わたしたちはそうした認識をもって、自分の子どもたちを見つめます。どうか、自分が誰であり、どこに住んでいるのか

忘れないでください。

信仰が揺らぎ、神は何もご覧にならず、何もされないかのように思えるときも確かにあります。今日のように世界的な健康危機や、深い不安に見舞われたときにはなおさらです。そのようなときこそ、イエスがあなたのそばにおられることを思い出してください。夢見るのをやめないでください。あきらめないでください。希望をなくさないでください。聖人たちが天国から皆さんを見守っています。聖人に祈りましょう。そして絶えず彼らに取り次ぎを願いましょう。

過去の思い出は、現在を形作り、未来へと導いてくれます。さらには、すべての善意の人が協力できるよう、つねに祈りましょう。

教会の様子(インスタグラムより)



カトリック教会の教え

洛東ブロック担当司祭 瀧野 正三郎

2003年4月に発行された、日本カトリック司教団公認の新要理書「カトリック教会の教え」は、カトリック教会の洗礼を受けている成人信徒を主たる対象として編纂されました。

この要理書は、ローマ聖座が全世界のための普遍的要理書として「カトリック教会のカテキズム」(1992年)を公表するに際し、これを基準として各国の教会に適用した要理書を編纂するように勧告した教皇の意志にこたえるものです。

各部の執筆者(敬称略)は、以下のとおりです。

- 第一部 キリスト者の信仰 岩島忠彦(日本カトリック神学院講師・教会論担当)
- 第二部 典礼と秘跡 岡田武夫(前東京大司教)
- 第三部 キリスト者の倫理 浜口吉隆(南山大学教授)
- 第四部 キリスト者の祈り 池永潤(前大阪大司教)

内容についてはわが国の事情に合わせて独自の工夫がなされています。

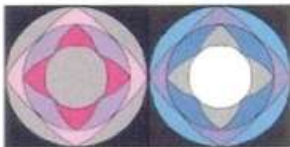
巻末に「日本の教会の歴史と制度」が掲載されています。これは、要理書本文の中で、執筆上の都合から日本の教会についてふれることができなかつたためです。わが国にどのようにして福音が伝えられ、どのように教会が根付き確立されてきたか、さらには、日本の教会がいかに無数の殉教者たちの栄光と模範に導かれ、支えられてきたかを少なくとも簡潔に示すことは、わが国固有の新要理書の使命であると考えられたからです。なお、この付録の主たる執筆者は故溝部司教です。

求道生活

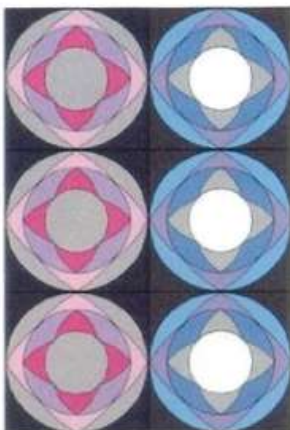
信仰に関しては、一生が求道の生活です。これでいいという答えがないからです。もちろん、その時、その場での答えはあっても、それが、いつでも、どこでも通用するとはかぎりません。

今まで教会で教えてきた公教要理は、いつでも、どこでも通用する答えがこれだと教えてきました。

しかし、それはどこでも通用する答えではありません。各自がおかれた場で、それぞれが答えを見いだしていかななくてはなりません。常に神を求め続けることこそ信仰です。



カトリック教会の教え



「カトリック教会の教え」読書会

7月から、水曜日(10:00)の読書会で、一緒に読み始めています。現在は夏休みで、9月1日から再開します。

今回は、第二章「神の啓示」第二節「啓示の伝達」(20頁)からです。

貸出用テキストを用意しています。第6刷(2011年8月)が最新版です。

「信仰宣言」(39頁~41頁)、「アヴェマリアの祈り」(438頁~443頁)は差し替えとなっています。

河原町教会トピックス

大塚司教様霊名のお祝い

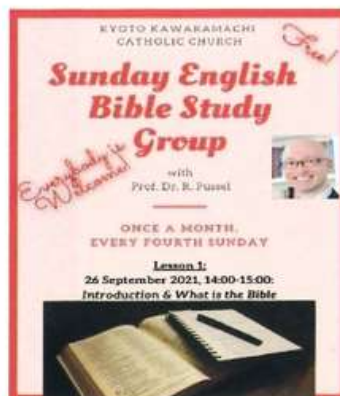
6月27日(日)10時30分よりチェジュ教区交流祈願ミサが大塚司教様の司式で行われミサ中に司教様の霊名のお祝いをいたしました。和やかな雰囲気の中で司教様よりお礼の挨拶を頂きました。



ホテル・会館跡解体工事現場の様子



英語での聖書
勉強講座が
9月に開講
されます。



<Prof. Dr. Pussel> (every 4th Sunday 14:00) English Bible Study Class 「Introduction & What is the Bible」
Everybody is welcome. Free. Please bring your Bible.
9/26 Next: 10/24

◇2021年8月～10月までの主な予定◇(予定は変更になる場合があります)

月	日	曜日	行事予定
8	1	日	[年間第18主日]
	6	金	主の変容 日本カトリック平和旬間(～15日)
	7-8	土-日	教区 戦争と平和写真展(ヴィリオンホール)
	8	日	[年間第19主日] 平和祈願ミサ 10:30
	14	土	聖母の被昇天ミサ(年間第20週) 9:00、18:30
	15	日	聖母の被昇天ミサ(年間第20週) 7:00、10:30
	22	日	[年間第21主日]
	28	土	教区教会学校教師研修会 10:00(リモート開催)
9	29	日	[年間第22主日]Sr.ロサ霊名のお祝 10:30 集会祭儀
	1	水	すべてのいのちを守るための月間(～10月4日)
	5	日	[年間第23主日] 被造物を大切にす世界祈願日 10:30 ミサ後 非常時退堂訓練
	12	日	[年間第24主日]
	14	火	十字架称賛
	19	日	[年間第25主日] 敬老感謝ミサ 10:30(懇親会中止)
10	26	日	[年間第26主日] 世界難民移住移動者の日(献金)
	3	日	[年間第27主日] ロザリオの祈り 10月毎日曜日 10:00
	10	日	[年間第28主日]
	17	日	[年間第29主日]
	23	土	洛東ブロック会議(伏見教会)
	24	日	[年間第30主日] 世界宣教の日(献金)
31	日	[年間第31主日]	

お知らせ (敬称略)

◆洗礼 おめでとうございます

2021.6.13 ベネディクト 竹嶋 椰

2021.7.11 マリア 神谷 りり

2021.4.4 マリー・ベルナール 相良 歌津子

◆転入 ようこそ河原町教会へ

2021.7.10 マグダレナ 野口 茜

2021.7.16 洗礼者ヨハネ 道廣 利昭

2021.7.16 アウグスチーナ 道廣 恭子

◆帰天 主よ、永遠の安息をお与えください

2021.4.4 マリー・ベルナール 相良 歌津子

2021.5.17 アシジのフランシスコ 終 眞幸

2021.5.28 マリア 近藤 葉子

ミサ(集会祭儀)の時間

土曜日 9:00、18:30

日曜日 7:00、10:30、
12:00(英語・第2第4のみ)最新の情報はウェブサイトでも
ご確認ください。

講座の時間(休講の日も有り)

◎8月は全ての講座を休講します

これから洗礼を受けられる方向け

洗礼準備講座
土曜日 11:00(菅原神父)

一般向け

キリスト教入門講座
金曜日 19:00(瀧野神父)キリスト教入門講座
土曜日 16:00(Sr.テッシーのチーム)

主に信徒向け

読書会
『カトリック教会の教え』読書会
水曜日 10:00(瀧野神父)聖書の集い
金曜日 11:00(Sr.ロサ)聖書を読む会
土曜日 11:00(Sr.ロサ)「ヘブライ人への手紙」を読む
第1土曜日 19:10(菅原神父)みんなの集い
土曜日 15:00(菅原神父)「これから洗礼を受けられる方
向け」は事務室か
rakuto.nyumon.class@gmail.com
まで事前にご相談ください。

カトリック河原町教会だより 2021.7・8 カトリック河原町教会広報部発行

〒604-8006 京都市中京区河原町三条上る下丸屋町423 発行責任者:洛東ブロック司牧チーム

TEL:075-231-4785 FAX:075-211-8021 URL:<http://CatholicKawaramachi.Kyoto>